

「パフォーマンス低下につながる女性特有の医学的諸問題に関する調査研究」

にご協力頂いた患者さんへ

本教室では、スポーツ庁委託事業女性アスリートの育成・支援プロジェクト「女性アスリートの戦略的強化に向けた調査研究」で、令和2年度より「RED-が生理機能へ与える影響に関する検討と対策法の国際比較」に関する研究を行っています。研究目的は、Relative energy deficiency in sport (RED-S：スポーツにおける相対的なエネルギー不足)が生理機能へ与える影響や予防法を明らかにし、女性アスリートのパフォーマンス向上に寄与することです。本研究は、当科女性アスリート外来を受診した患者さんのうち研究に同意を頂いた方を対象とし、血液検査や骨密度等を行います。平成29年度から31年度まで、スポーツ庁委託事業「パフォーマンス低下につながる女性特有の医学的諸問題に関する調査研究」にご協力頂いた患者さんにつきましては、診療データ等の情報や余った血液検体を「RED-Sが生理機能へ与える影響に関する検討と対策法の国際比較」の研究へ二次利用をさせて頂く予定です。二次利用の期限は、2023年3月31日とします。

本研究で取り扱う患者さんの個人情報、臨床情報のみで、その他の個人情報（氏名、患者番号、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。また、本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。患者さんの個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究担当者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

本研究への二次利用を希望されない患者さんにつきましては、研究参加撤回や必要な手続きを取りますので、下記へご連絡をお願いいたします。また、本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

2020年4月

研究責任者 藤井 知行

研究分担者 能瀬 さやか

東京大学・医学部附属病院産婦人科

住所：〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL：03-5800-8892 FAX：03-3816-2017